

～サイクリングほかアウトドアスポーツによる地域活性化～

「茨城県民みんなの公園 常陸大宮」



常陸大宮市地域おこし協力隊

吉川 勝

I. 自己紹介

水戸市出身

〔職歴〕

専門学校職員(池袋)9年

私立大学職員(群馬)10年

専門学校職員(土浦)5年

高校 ロードレーサー購入 県内を走り回る

大学 自転車競技(ロードレース・トラックレース)、キャンプツーリング

自転車のほか、ランニング、スノーボード等々外で遊ぶのが大好き。

Ⅱ. スポーツによる地域活性化とは？

- ①健康増進による医療費・介護費用削減
- ②定住意欲向上（遊び場として地域を好きになる）
- ③新たなコミュニティの創出（志向の合うもの同志のコミュニティ）
- ④地域の安全向上（人の目を増やす）
- ⑤関係人口増加
- ⑥耕作放棄地・山林の有効活用・保全

【参考】

スポーツ実施率及び国民医療費の現状



スポーツ庁資料.pdf

【参考】 安全向上

『ジョグパト』 つくば市

つくば市 ジョギングパトロール

ジョグパト 募集中

地域のパトロールに参加してみませんか？

目的 1 子どもや女性を対象とした防犯啓蒙の活動

目的 2 市民の健康増進を目的

目的 3 市民の防犯意識の向上に努めることへの関心の醸成

つくば市

『バイシクルガーディアンズ』 岐阜県可児市
(2020.11.27 中日新聞 朝刊)

自転車で地元を巡り
見守り活動する団体代表

さとう かずや
佐藤 一也さん(43)



岐阜県可児地域を自転車で走りながら地元の見守り活動をする愛好者団体「可児市バイシクルガーディアンズ」の代表を務める。団体は三月に五周年を迎えた。自転車との出会いは二十代前半、通勤用に買ったマウンテンバイク。試しに出た競技大会で負けて、悔しさからのめり込んだ。二〇〇六年からはロードバイクにも乗り始め、耐久レースなどに出場。健康維持のため、雨の日など

この人

を除いて毎朝四十キほどを走る。走るうちに気が付いたのは、路面の破損や不法投棄といった問題。「車より速度は遅く、視線は下向き。問題に気が付けばすぐに現場に戻る。自転車ならではの目線で発信し、解決につなげられないか」と考えた。市長との面談で提案すると「ぜひやってほしい」と頼まれ、団体を立ち上げた。

現在はメンバー二十二人が自由な時間に好きな道を走りつつ、周りに目を光らせる。火災を早期に発見できた例もあるという。最近朝刊の記事から地元の話題スポーツに赴き、現地の様子をさらに伝える観光情報の発信にも力を入れる。「生まれ育ったこの地域に何かを還元できたら」と話す。可児市出身。

(織田龍穂)

【参考】 耕作放棄地・山林の有効活用・保全

出典: 日本農業新聞

マウンテンバイクで「獣害パトロール」 都市農村交流へ一石二鳥
栃木県那須塩原市の農家グループ

2021年8月26日

社会 | 鳥獣害、どう防ぐ

Twitter Facebook Line Mail



山中を走るマウンテンバイク（MTB）で獣害対策——。栃木県那須塩原市では、農家の思い付きから始まった取り組みが、効果を上げつつある。地域活性化を目指す農家らでつくるグループ「青空プロジェクトTHE DAY」は、約5キロのコースを整えてMTBによる獣害パトロールに加えて、一般への貸し出しも検討。コロナ後の都市農村交流に期待を寄せる。（木村泰之）

山中でのMTB走行は、市内の70アールでダイコンやカブを作るグループの代表・君島陽一さん（40）が2020年9月、草刈りの帰りに思い付いた。「山道を自転車で走ってみたいか」と仲間を誘ったことがきっかけだ。

爽快だったが、獣道で落ち葉や小枝がギアに絡み、自転車が故障してしまった。「道を整備すれば、多くの人を楽しめる」と考え週1回程度、メンバーとMTBを走らせて整備に当たる。今年7月下旬、陽一さんの呼び掛けに賛同した市内の農家や東京都内の会社員が、熊手で道の落ち葉を掃いた。

グループのメンバーとMTBでパトロールする君島陽一さん（右）。初心者でも走りやすいようにコースに倒木などが無いかを確認した（栃木県那須塩原市で）

ここにして検索

11°C くもりのち晴れ 16:54 2022/03/02

なぜ サイクリングなどアウトドアのスポーツか？

・20～50代 = 働いている世代 が 取り組みやすい

・施設維持費がかからない

常陸大宮には、既に、恵まれたフィールドがたくさん！！

【参考】 国・県・市の施策

- スポーツ基本法(2011年8月施行)
スポーツ基本計画 → 県スポーツ推進計画
→ [常陸大宮市スポーツ推進計画\(2018～2022年度\)](#)
- 自転車活用推進法(2017年5月施行)
第2次自転車活用推進計画
(2021年5月閣議決定 計画期間～2025年まで)
- 「体験王国 いばらき」キャンペーン
茨城県営業戦略部 2021年1月～

Ⅲ. 今年度の活動

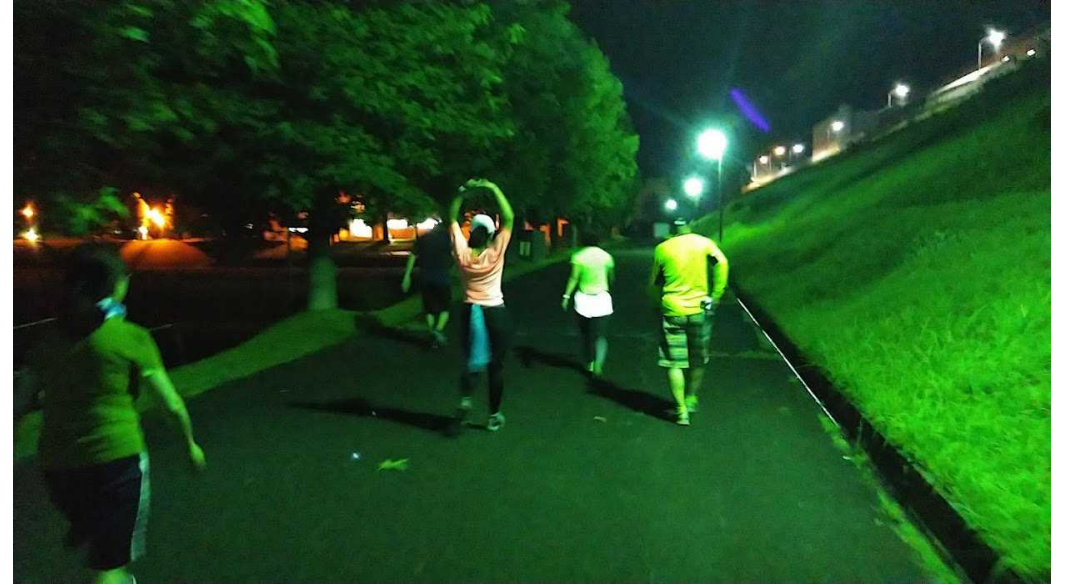
サイクリング教室

- ・スポーツクラブ「ひたまる25」と連携
- ・サイクルツーリング教室
常陸大宮を発着に月1回、経験者向き、
7月～11月
- ・サイクリング入門教室 サポート



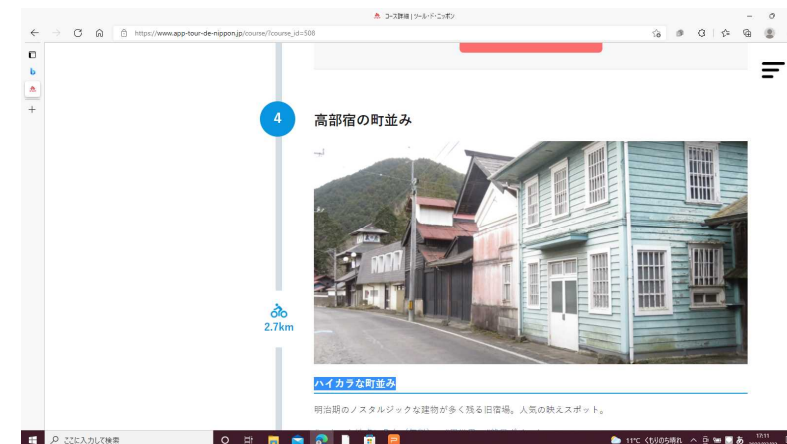
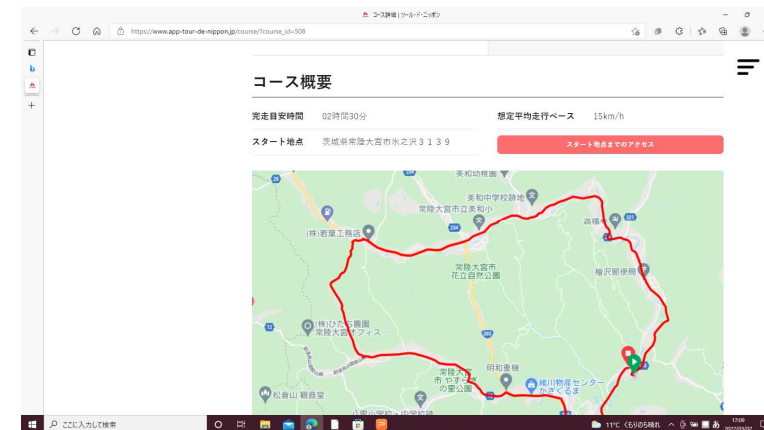
ランニング教室

- ・スポーツクラブ「ひたまる25」と連携
- ・水戸黄門漫遊マラソン完走教室
毎週水曜 昼の部・夜の部
7～9月 全16回
- ・ランニング超入門
11月 水曜夜間 全3回



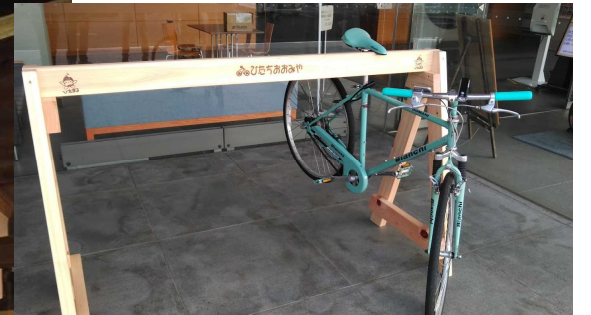
サイクリング モデルルート作成

- ・市推奨サイクリングルート作成 → マップ・アプリ掲載 準備中
- ・アプリにコース掲載
サイクリングアプリ「ツール・ド」の「コースクリエイター」認定を受ける。



今年度の活動 その他

- 「サイクリストに優しい宿」 市内宿泊施設に制度の案内
- SNS発信 → 個人アカウントでも
- 市役所内 サイクリング展示
- 県内(自転車の活動をする)協力隊との連携
- You Tuber とサイクリング
- サイクルサポートステーション設置



IV. 今後の活動(やりたいこと)

- 大型イベント開催(自転車レース・マラソン大会)
- 観光ツアー(サイクリング・ハイキング・トレラン)
- オフロード自転車コース、公園内自転車遊び場整備
- 未就学児、児童、生徒 が自転車好きになる取り組み
- 高齢者向け自転車教室



目指す姿

時間ができたら、ちょっと常陸大宮で...

